

国関整企画第194号
令和3年2月24日

横浜市長
林 文子 様

国土交通省関東地方整備局長
土井 弘次（公印省略）

直轄事業の事業計画等（横浜市関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当地方整備局における令和3年度政府予算案における事業計画等〔予定〕のうち、横浜市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後変更する可能性があります。）

事務担当：（全 般）	企画部	企画課	企画第一係
（道 路）	道路部	道路計画第一課	計画第一係
（港 湾）	港湾空港部	港湾管理課	海域管理係

令和3年度 横浜市における事業計画(R3年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備) (単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	R2年度当初		R2年度事業内容	R3年度予定事業内容	R3年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道468号	首都圏中央連絡自動車道(金沢～戸塚)	L=8.9km	5,820	15,682	5,227	・調査設計 ・用地買収 ・改良工、橋梁上下部工	・調査設計 ・用地買収 ・改良工、橋梁上下部工	開通必要額 97～108億円程度	釜利谷JCT～(仮称)戸塚IC L=8.9km(6/6) 令和7年度開通予定
国道468号	首都圏中央連絡自動車道(横浜湘南道路)	L=7.5km	4,600	7,550	2,517	・調査設計 ・公共補償 ・改良工、橋梁上下部工、トンネル工	・調査設計 ・用地買収 ・改良工、橋梁上下部工、トンネル工	開通必要額 41～46億円程度	(仮称)栄IC・JCT～藤沢IC L=7.5km(4/4) 令和6年度開通予定
国道357号	東京湾岸道路(神奈川県区間)	L=35.1km	2,960	150	50	・調査設計	・<調査設計>	～3億円程度	
国道246号	都筑青葉地区環境整備	L=4.5km	550	480	160	・調査設計 ・舗装工	・<調査設計> ・舗装工	1～4億円程度	
計				23,862	7,954				残事業費:約1,450億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある
(注)R3年度予定事業内容のうち< >書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである
(注)備考欄の残事業費は、令和2年度補正投入時点である
(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある
(注)都道府県及び政令市をまたぎ実施する事業については、事業区間全体の事業規模、事業費を記載している
(注)備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である
(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

令和3年度 横浜市における事業計画(R3年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等) (単位:百万円)

路線名	事業規模	全体事業費 (億円)	R2年度当初		R2年度事業内容	R3年度予定事業内容	R3年度事業進捗見込み	備 考
			事業費	負担金				
国道1号 国道16号	-	-	245	82	神奈川湘南1号環境対策 神奈川16号環境対策	神奈川湘南1号環境対策 神奈川16号環境対策	～3億円程度	

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

令和3年度 横浜市における事業計画(R3年2月) (道路関係〔直轄〕)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	R2年度当初		R2年度事業	R3年度予定事業	R3年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
交通安全事業 (Ⅰ種)	国道1号 国道15号 国道16号	—	—	653	218	戸部地区歩道整備 幸ヶ谷横断歩道橋整備 屏風ヶ浦交差点改良 等	戸部地区歩道整備 幸ヶ谷横断歩道橋整備 屏風ヶ浦交差点改良 等	5～15億円程度	
交通安全事業 (Ⅱ種)	国道1号 国道15号 国道16号 等	—	—	237	119	道路標識、防護柵、区画線 等	防護柵、区画線、CCTV		
共同溝事業	—	—	—	—	—	—	—		—
電線共同溝事業	国道15号 国道16号 国道246号 等	—	—	696	348	鶴見中央(2)電線共同溝 富岡東電線共同溝 日黒電線共同溝 等	鶴見中央(2)電線共同溝 富岡東電線共同溝 日黒電線共同溝 等		
合 計				1,586	685				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

港湾関係事業令和3年度予算 事業計画通知(R3年2月)

【港湾整備事業】

港名	プロジェクト名	全体事業費 (億円)	令和2年度当初 (百万円)		令和2年度 事業内容	令和3年度予定 事業内容 (注)	令和3年度 事業進捗見込 (注)	備考
			負担基本額	負担額				
横浜港	横浜港大黒ふ頭地区ふ頭再編 改良事業	89	1,633	735	岸壁(-12m)(改良)	岸壁(-12m)(改良)、 泊地(-12m)、 航路・泊地(-12m)	22 ～ 30億円程度	令和3年度完成予定
横浜港	横浜港南本牧～山下ふ頭地区 臨港道路整備事業	1,576	90	30	道路	道路	- ～ 3億円程度	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
横浜港	横浜港国際海上ターミナル再 編整備事業	3,100	17,507	6,259	岸壁(-18m)、護岸(防波)、 岸壁(-16m)、航路・泊地(-16m)、 泊地(-16m)、荷さばき地	岸壁(-18m)、護岸(防波)、 岸壁(-16m)、岸壁(-16m)(改良)、 荷さばき地	166 ～ 196億円程度	令和10年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定

(注)令和3年度予定事業内容及び事業進捗見込については、検討中のものであり、今後変更する可能性があります。

※「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

※今後、事業箇所を追加する場合があります。